

ほしの高志の道政通信

この通信は、郵送・全戸・街頭配布をおこなっています。星野高志事務所/札幌市東区北24条東10丁目/電話750-5277



今年の第一回定例道議会。星野道議は民進党の質問者として登壇しました。電力システム改革、洋上風力発電、水素社会、科学技術の振興など、知事の政治姿勢を質しました。(2018年3月7日)

かけがえのない地球環境を次の世代に引き継ぎたいものです。それは今を生きる人々の責任です。二〇一八年夏
北海道議会議員
星野高志

本道の洋上風力発電による潜在力 3億8千万世帯に電力供給

洋上風力発電は、陸上に比べて高い発電効率が期待できるため、欧州では主流になっています。ところが我が国では、一般海域を使用するルールがなかったため、普及してきませんでした。政府は今国会で、一般海域の使用ルールを制定。洋上風力発電に大きくシフトしました。

星野道議は、この問題「いになるのか」と質しました。本会議で取り上げ、「本道の洋上風力による潜在的発電量はどれくらいか」と質しました。最新データに基づいて計算すると、標準家庭の約3億8千万世帯分の電力使用量に相当する」と答弁しました。全国の世帯

が必要とする電力の約7倍に匹敵する数字です。星野道議は、「理論上とは言い、驚くべき数字だ。原発に依存しなくても、十分やっていける」と示された。北海道は日本の再生可能エネルギー基地を目指すべき。目を離すことなく、今後ともしっかりと取り組みたい」と意欲的です。

国は今後、洋上風力発電の大量設置に向け、導入促進区域を指定していくこととなります。道議は、「促進区域の誘致を積極的にこなうべき」と知事の見解を質しました。知事は、「区域指定に向け、道内二一ツや課題を把握し、市町村、発電事業者と連携して対応する」と答弁しました。

こんにちは、星野高志です。世界で異常気象が続いています。本来は梅雨のないはずの北海道でも、例年になく湿度の高い夏に皆さんも閉口されているのではないのでしょうか。様々な原因があるのかもしれませんが、私は、地球温暖化の影響と思えてなりません。二酸化炭素の厚い層が地球を包み込み太陽熱で暖まった地表熱が十分に放熱されないことで異常気象が発生すると専門家は指摘しています。異常気象は、竜巻や土砂災害なども誘発します。かつて私は仲間とともに、「北海道地球温暖化防止対策条例」を議員提案制定しました。道民、行政、事業者が協力して温室効果ガスの排出を抑制しようというものです。あれから9年。さらなる対策の強化が求められています。

原発も戦争もない北海道を

経済部長が明言



北海道議会本会議場

これまで道議会には、民進党議員を中心に、無所属議員を含めて「民進党・道民連合」という会派が構成されてきました。ところが民進党の分裂や合流で、道議会にも国民民主党所属の道議(星野道議もその一人)と立憲民主党所属の道議が生まれ



松木けんこう前衆議

松木代表を選出 国民民主党第2区総支部

国民民主党の第2区総支部(東区・北区)は、過日新任幹事会を開き、代表に、松木けんこう氏を選出しました。

松木新代表は、「安倍自民党がやりたい放題をしているときに、野党同士でいがみ合っている場合ではない。友党である立憲民主党との連携を重視していく。そして再び、国民の生活が第一の政権交代を目指したい」と話しています。

野党再結集への第一歩

反自民・非共産の枠組みで、道民生活を守る

民進党が党名を変更し国民民主党になりました。解党した希望の党からも多くが合流。道議会でも立憲の道議と国民の道議が誕生しましたが、別々の会派はつくりださず、「民主・道民連合」という統一会派として活動することに。野党再結集の第一歩と、注目されています。

これまで道議会には、民進党議員を中心に、無所属議員を含めて「民進党・道民連合」という会派が構成されてきました。ところが民進党の分裂や合流で、道議会にも国民民主党所属の道議(星野道議もその一人)と立憲民主党所属の道議が生まれ

星野道議が代表に就任 調整窓口

国民民主党札幌会議

国民民主党と立憲民主党の連携と調整が求められるのです。本来であれば、成し、議会事務局に届け政党ごとに別の会派を構成するつもりです。

しかし野党がばらばらでは、自民党との対決に力が入らないことは、国政を見れば明らかです。そこで星野道議を始め、国民民主党と立憲民主党の道議で協議。その結果、二つの政党に無所属議員

を加え、一つの固まり(会派)として議会活動を展開することになりました。

星野道議は、「私の考え方は、原発・憲法・安保政策で立憲民主党に近い。しかしその私が国民民主党に残ることで、両党の橋渡しになり、先々野党再結集を地域から実現したい」と話しています。

ます。そこでその窓口となる「国民民主党札幌会議」を結成し、星野道議がその代表に選出されました。

国民民主党 立憲民主党 道議会で統一会派

会派名は「民主・道民連合」 野党第一勢力に

1951年…東京都葛飾区で生まれる	1995年…北海道議会議員初当選	2008年…環境プロジェクト座長
1970年…都立大理学部(物理)入学	2002年…議会エネルギー委員長	2011年…脱原発プロジェクト座長
1974年…緑の大地に憧れ来道	2004年…民主党北海道幹事長	2013年…道民の日プロジェクト座長
1975年…市営地下鉄南北線運転士	2007年…議会経済常任委員長	現在…東区国民民主党代表

6期目の任期も半年あまり。しっかり働きます。

小型水素発電機～熱と電気を同時に供給

道有施設への導入も検討

世界初の取組

水素発電の実証試験

再エネによる水素製造が課題

神戸で実施

水素発電は廃棄物が水のため極めて安全な設備です。そのため消費地に隣接して設置が可能。発電時に発生する熱も利用できます



世界初の水素発電実証試験が始まった(神戸)

再エネで水素を製造

国は、水素基本戦略の中で、水素を新たなエネルギーの選択肢として位置づけました。そこで道議は、知事に水素社会に



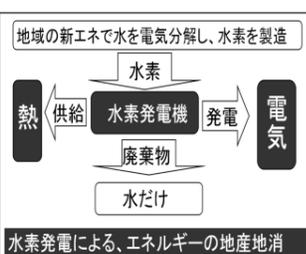
発言のため、挙手をする道議

エネルギーの地産地消が可能。北海道らしい水素社会につながる」と答弁しました。

今のところ水素は燃料電池車(FCEV)や、家庭用燃料電池(エネファーム)の燃料として使用されています。しかし本格的な水素社会を形成する

知事は、「国は、水素を直接燃焼させる発電方式は、2030年ごろに本格的な商用化を目指している」との認識を示した上で、「小規模な水素

発電は、2020年の東京オリパラ競技大会における関連施設への電力供給を検討している」と



北本連系線の増強

道議「国を支える送電線を」知事「国に主体的関与要請」

本道における洋上風力発電の潜在力(一面参照)は、国全体を支える力があります。そのためにも北本連系線の大幅な増強が必要です。

北本連系線とは？ 北海道と本州を結ぶ送電線。現在は60万キロワットの送電容量がある。来年3月に北電が更に30万キロワットを増強する予定。

本道と本州の連系線容量は来年の増強後も90万キロワットです。これに対して本州と九州間は556万キロワット、本州と四国は380万キロワットと桁が違います。これまでの北本連系線の役割は、主に非常時に本州から電力供給を受けるためのものでした。しかし今回、道議の質



北海道と本州を結ぶ高圧線

これに対して知事は、「全国トップクラスの新エネポテンシャルを活かし、我が国全体のエネルギー多様化に貢献するためにも連系線増強は不可欠。道として、国の主体的関与のもと、北本連系線のさらなる増強が行われるよう、国に対して働きかけを強める」と答弁しました。

「働きかけ強める」

電力システム改革の総仕上げ 2020年4月

北電 送電会社分離へ

運営の公平性確保が重要

国は、様々な電気事業の規制緩和を行ってきました。2年前の電力小売の全面自由化もその一つです。その総仕上げとして、2年後には全国の大手電力会社から送配電部門が切り離されます

と送電、配電を同じ会社として行っていますが、送配電部門が切り離されることで、送配電は別の会社が行うことになるの

分離されると言っても、元は同じ北電。運営の公平性をしっかりと確保することが重要だ」と知事の理解を質しました。知事は、「需要家の保護を徹底するとともに、競争環境の整備に向け必要措置をとるよう国に要請する」と答弁しました。

「新規参入の好機」

この道議は、「送配電部門の分離は、再生可能エネルギーの導入促進に資するのではないか」と指摘。知事は、「送電網の公平な利用で(新規発電事業者の)参入機会の拡大が期待される。これを一つの好機として捉え、地域や事業者と連携し、積極的に取り組んでいく」と答弁しました。

北海道電力は新電力と同列

私は、いつまでも国民と立憲が別々のままでいいとは思っていません。自民党の横暴を抑え、国民生活を守るためには一日も早く野党の再結集が必要だと思います。そのための接合剤には私はないと考えています。立憲に近い道立総合研究機構の略。工業試験場の他、農業、水産業、林業、食品産業、環境、地質、建築など各分野の開発研究を行っている。

道総研の戦略研究

水素実証事業も

科学技術振興 第3期計画

今年度から、3期目になる道の「科学技術振興計画(5年間)」が、道総研工業試験場との連携によりスタートします。星野道議は、「本格的な水素社会の到来」という観点からこの計画に関

の意見を求めました。知事は、「本道は、太陽光や風力、バイオマス、地熱など多様な資源が豊富だ。この強みを発揮することが重要。再生可能エネルギーによる水素製造の実証事業に参画するなど、研究開発を促進する」と答弁しました。

道総研とは？

道立総合研究機構の略。工業試験場の他、農業、水産業、林業、食品産業、環境、地質、建築など各分野の開発研究を行っている。

主張

昨年の総選挙を契機に民進党は分裂し、旧民進党系議員は今、国民民主党と立憲民主党に分かれています。北海道では立憲民主党が主流となっています。

私が国民民主党に残るわけ

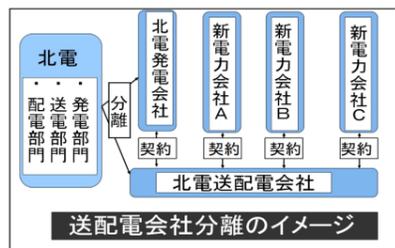
星野高志

私は考えた末、民進党の存続政党である国民民主党に残ることとしました。私は初当選以来、エネルギー

の方から、「星野さんはどうして立憲にいかないの?その方が選挙も有利でしょ」と聞かれました。

私は、いつまでも国民と立憲が別々のままでいいとは思っていません。自民党の横暴を抑え、国民生活を守るためには一日も早く野党の再結集が必要だと思います。そのための接合剤には私はないと考えています。立憲に近い道立総合研究機構の略。工業試験場の他、農業、水産業、林業、食品産業、環境、地質、建築など各分野の開発研究を行っている。

知事は、「本道は、太陽光や風力、バイオマス、地熱など多様な資源が豊富だ。この強みを発揮することが重要。再生可能エネルギーによる水素製造の実証事業に参画するなど、研究開発を促進する」と答弁しました。



送配電部門が切り離されることで、北電は電力自由化によって、新たに電力市場に参入した北方スなどをはじめとする新電力各社と、横並びになります。北電を始めとする全国の大手電力会社は、発電